

令和 8 年 1 月 16 日
総務常任委員会資料

令和 8 年度当初予算要求概要について

企画部

目次

01 令和8年度重要施策体系表

令和8年度重要施策体系表	03
--------------	----

02 令和8年度重要施策

政策の企画・総合調整の推進	04
---------------	----

地方分権等の推進	04
----------	----

ひょうごビジョン2050実現に向けた地域創生戦略等の推進	06
------------------------------	----

地域振興の推進	09
---------	----

万博レガシー継承の取組	11
-------------	----

SDGs・公民連携の推進	13
--------------	----

エネルギー対策等の推進	14
-------------	----

地域DXの展開	15
---------	----

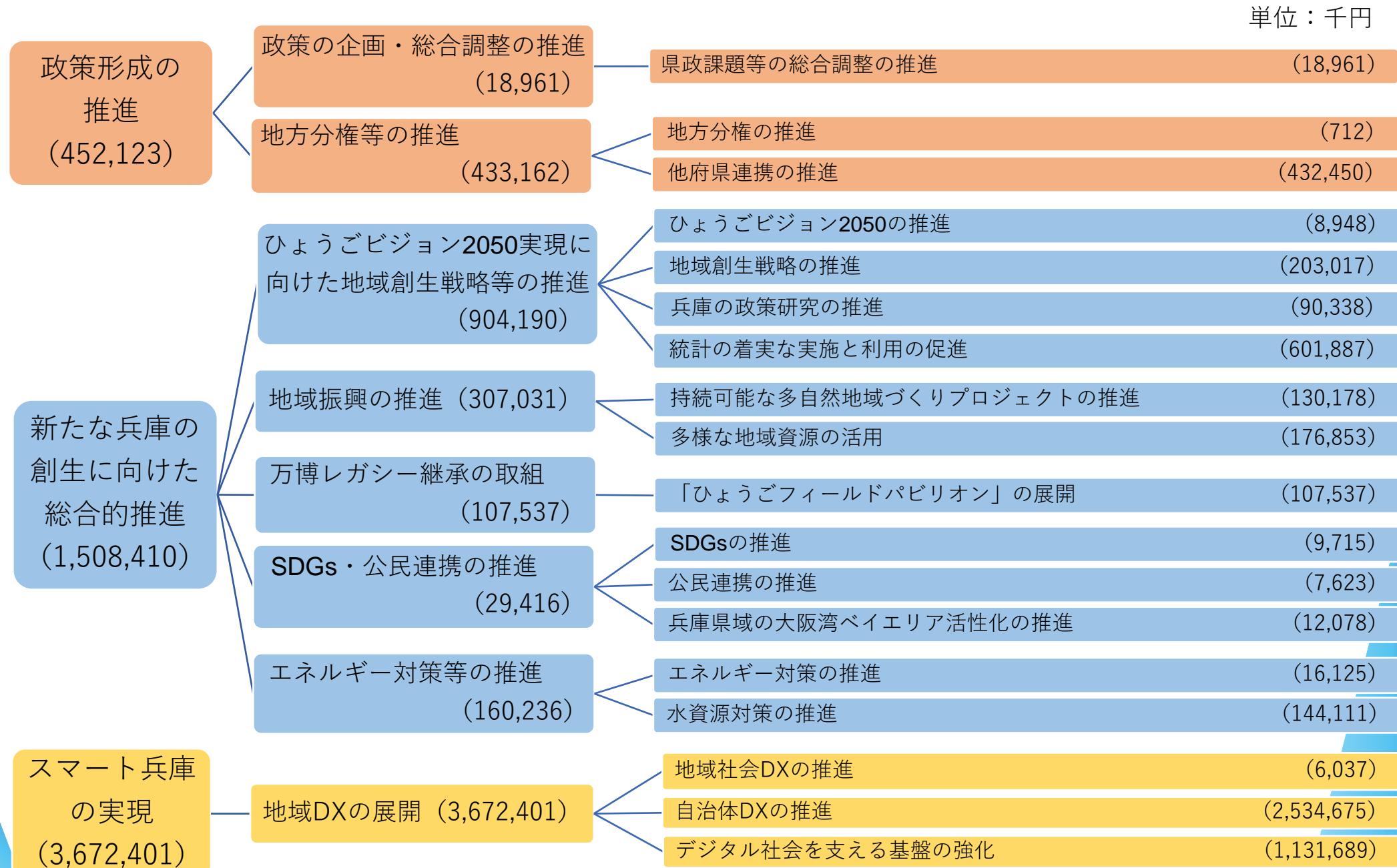
03 令和8年度予算要求額

予算要求一覧表（一般会計）	18
---------------	----

予算要求額の概要（主要事項）	19
----------------	----



令和8年度重要施策体系表



政策形成の推進

政策の企画・総合調整の推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
18,961	0	0	0	18,961

1 県政課題等の総合調整の推進 (18,961千円)

- ・政策会議等を通じた県政課題の総合調整・進行管理
- ・国の予算編成等に対する提案活動
- ・特定課題への対応等

地方分権等の推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
433,162	0	0	0	433,162

1 地方分権の推進 (712千円)

(1) 地方分権提案の取組

地方分権改革に関する提案募集を活用し、具体的な支障事例に基づき、制度見直し・規制緩和等を国に提案

主なスケジュール

4月：内閣府への提案
6～11月：関係府省・提案団体との協議等
12月：対応方針を閣議決定

(2) 規制改革の取組

県・市町独自の規制の見直しに関する提案を広く募集し、有識者等で構成する兵庫県規制改革推進会議において検討、見直しに向けた助言等を実施

主なスケジュール

募集期間：通年
会議開催：年3回程度

2 他府県連携の推進 (432,450千円)

(1) 関西広域連合への参画

防災、医療、観光・文化・スポーツ等7分野の広域事務や、ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催支援をはじめとした広域課題の企画・調整を着実に実施

7分野の広域事務

- ①防災、②観光・文化・スポーツ、
- ③産業、④医療、⑤環境保全、
- ⑥資格試験・免許、⑦職員研修

(2) 全国知事会・近畿ブロック知事会等への参画

都道府県間における共通する行政課題に関する協議等を通じて、緊密な連携・協力関係の構築を推進

主なスケジュール

[全国知事会議]	年2回（夏・秋）開催
[近畿ブロック知事会議]	年2回（春・秋）開催

(3) 近隣府県等との連携

共通する政策課題についての認識を深め、近隣府県等と一層の連携を推進



環境創造型農業サミット(R7.6)
[兵庫×新潟]



大阪・関西万博 ひょうごフレンドシップウィーク(R7.9)
[兵庫×新潟・岡山・徳島・香川]



新たな兵庫の創生に向けた総合的推進

ひょうごビジョン2050実現に向けた地域創生戦略等の推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
904,190	671,199	4,303	0	228,688

1 ひょうごビジョン2050の推進 (8,948千円)

- 「ひょうごビジョン2050」(2022年3月策定)を基本方針として、各分野計画に基づく施策を推進
- 県民主体の実践活動の拡大を図るとともに、対話の場、学びの場を各地で展開し、県民参画による地域づくりを推進



2 地域創生戦略の推進 (203,017千円)

(ビジョン出前講座:神戸学院大学)

(1) 地域創生戦略の推進

- 第3期兵庫県地域創生戦略（2025～2029）に基づき取り組みを推進
- 地域創生に取り組む多様な主体の交流プラットフォームの機能を強化
- 若者・Z世代応援パッケージの推進により、学びや住まい、子育て等について部局横断で直接支援



(地域創生フェス「カケルDAY」)



(令和7年度 第1回 兵庫県若者・Z世代応援推進本部会議)



ひょうごビジョン2050実現に向けた地域創生戦略等の推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
904,190	671,199	4,303	0	228,688

(2) 市町連携や情報発信強化による移住施策の推進

- ・地方回帰志向の高まりを確実に捉えるため、市町や関係機関と連携した首都圏等での移住促進イベントを開催
- ・移住ポータルサイトとe-県民アプリを統合したWebサイト「兵庫で暮らせば…」等の活用により、移住関心層への情報発信を強化



(東京での移住促進イベントの様子)



(「兵庫で暮らせば…」)



3 兵庫の政策研究の推進 (90,338千円)

- ・地域の課題に即した政策研究やその普及、活用を推進するため、(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構への支援を実施

ひょうごビジョン2050実現に向けた地域創生戦略等の推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
904,190	671,199	4,303	0	228,688

4 統計の着実な実施と利用の促進 (601,887千円)

(1) 統計調査の実施

統計法等の法令に基づき、各種統計調査を着実に実施

令和8年度の主な調査

経済センサス-活動調査、社会生活基本調査

(2) 各種統計資料の整備・分析の推進

県内の現状と推移を統計的に明らかにするため、統計資料の整備や分析を推進

(3) 統計データの積極的な情報発信

社会・経済活動の状況をわかりやすく紹介するとともに、各種行政機関の政策形成への効果的な利活用が図られるよう、政策ニーズに沿った統計データを積極的に発信

推計人口

兵庫県推計人口ホームページの更新は、毎月月末（土曜・日曜・祝日・年末年始を除く）の午前10時頃になります。

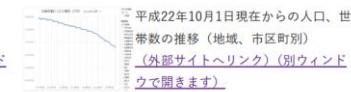
現在、兵庫県推計人口の利用用途等について、アンケート調査を行っています。本ページをご利用の方は、ぜひご意見ください（令和8年2月28日（土曜日）まで）。

[アンケート調査（外部サイトへリンク）（別ウインドウで開きます）](#)

市区町別人口



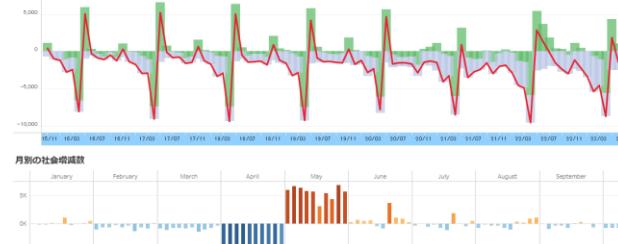
推計人口と世帯数の推移



市町名	最新月の総人口	対前月の増減	対前月の社会増減
(All)	October 1, 20...	-1,038	1,550
	5,306,818		社会増減(合計)
人口(合計)	2,788,307		社会増
人口(女)	2,518,511		社会減
人口(男)			

増減数の推移

■自然増減(合計) ■社会増減(合計) ■電減(合計)



(ホームページでの情報発信)

地域振興の推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
307,031	76,247	2,580	0	228,204

1 持続可能な多自然地域づくりプロジェクトの推進（130,178千円）

令和5年度から県と市町の重層支援体制のもと、多自然地域における持続可能な生活圏の形成に向けた取組を推進

（1）市町による地域伴走支援体制の確立

住民による地域運営に対する支援体制の整備、総合的・戦略的な地域づくり事業実施に向け、市町への財政支援の実施

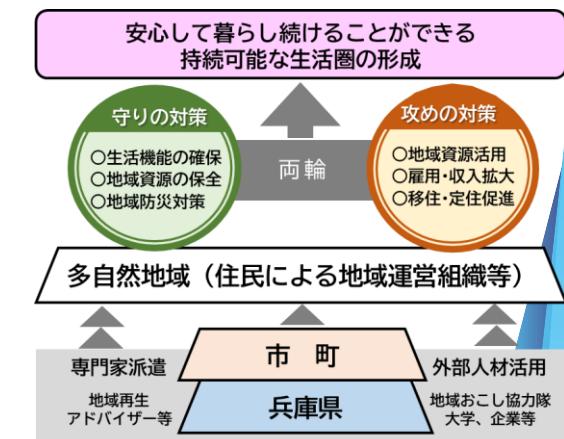
（2）県による専門的・広域的支援の実施

県・市町や専門家で構成するプロジェクトチームで①地域づくり支援人材の育成、②支援者向けサポートツールの開発、③外部人材の活用など後方支援を実施

（3）今後の展開

支援人材不足に対応するため、多様な地域支援機能の向上や地域づくり外部人材の活用促進を図るとともにプロジェクトの検証・次期施策を検討

プロジェクトの推進体制



プロジェクトの対象市町と実施状況（市町数）

県事業名 (対象:補足)	R5	R6	R7	R8 予定	計 (実施率)
市町地域伴走支援体制整備事業 (対象17市町)【人件費補助】	2	3	2	3	10 (59%)
持続可能な生活圏形成支援事業 (対象37市町)【事業費補助】	4	5	10	5	24 (64%)
合計	6	8	12	8	34

地域振興の推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
307,031	76,247	2,580	0	228,204

2 多様な地域資源の活用 (176,853千円)

(1) 兵庫津ミュージアムを拠点とした地域資源の魅力発信

- 兵庫五国の魅力を活かした展覧会、イベントの開催等を通じて本県の地域資源の魅力を発信するとともに、**フィールドパビリオンをはじめとした県内各地へ人々を誘う取組**を展開

(2) 日本遺産等の活用促進

- 関係市町・団体と連携したフォーラムの開催や、全国的な観光イベントなどへの出展等を行い、認知度の向上と誘客を促進
- 「鳴門の渦潮」の世界遺産登録に向け、国への働きかけや学術調査、普及啓発等を推進
- 関係自治体・団体で構成する山陰海岸ジオパーク推進協議会で、エリア全体の活性化に向けた取組を推進



利用者数 (R7.4～11末) 約10.5万人

(兵庫津ミュージアム外観)

R8年度 兵庫津ミュージアム展覧会テーマ (仮)

1	ひょうごに4つの県があった頃
2	兵庫津で発掘された出土品

※この他、複数の展覧会の開催を今後決定



(日本遺産の推進体制)

万博レガシー継承の取組

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
107,537	30,962	0	0	76,575

万博事業の成果と課題を検証し、今回の万博で得た教訓や経験をレガシーとして今後の県政に活かしていく

■検証の枠組み

- 外部有識者で構成する企画委員会で議論し、令和8年2月に報告書として公表予定
- フィールドパビリオンブレイヤー、来場者からのアンケート、関係者へのヒアリングによる定性的分析
- 来場者数、経済波及効果などによる定量的分析

■各取組に対する検証の主な視点

関西パビリオン・EXPO TERMINAL・楽市楽座	フィールドパビリオン（FP）
<ul style="list-style-type: none"> 県内各地への誘客につながる内容となっていたか 来場者数の増加につながる効果的な広報となっていたか 県民のシビックプライドを醸成する内容となっていたか 等 	<ul style="list-style-type: none"> プログラムが魅力的な内容となっていたか プログラムの魅力が伝わるプロモーションとなっていたか プログラムが地域住民に地域資産として理解されたか 等

「ひょうごフィールドパビリオン」の展開（107,537千円）

- 多くの地域資源や地域活動を掘り起こしてきたレガシーを引き継ぐため、FPの取組を引き続き実施
- 各地への更なる誘客につなげることで、持続可能な地域社会の構築を推進できるよう支援の拡充を検討

【今後のFP支援の方向性】

プログラムの充実支援	個々のプログラムの状況に応じた磨き上げ支援を実施
プロモーション支援	FPのブランド力を一層高める広報の実施
シビックプライドの醸成	地域の子どもがFPを体験する機会を創出

SDGs・公民連携の推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
29,416	4,615	0	0	24,801

1 SDGsの推進 (9,715千円)

- 企業、団体、県民等との連携によりオール兵庫でSDGsを推進し、社会課題の解決と地域活性化を図ることで、持続可能な兵庫の実現を目指す

【令和7年度の主な取組】

企業向け	産業・農業分野事業者の「SDGs認証制度」
学生向け	学生が企業や地域の課題解決策を提案する「グローバルユースラボ」
県民向け	「ひょうごSDGs月間」「SDGsフォーラム(コンテスト、交流会)」等



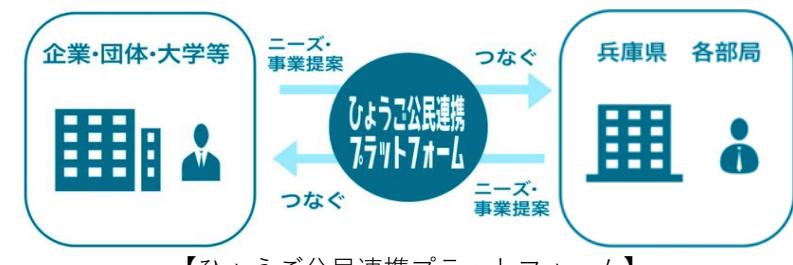
(SDGsフォーラム)



(SDGsフェスタ)

2 公民連携の推進 (7,623千円)

- 府内各部局の課題と企業等の提案とのマッチング及び連携事業の具体化をサポートする
[「ひょうご公民連携プラットフォーム」を運営](#)



【ひょうご公民連携プラットフォーム】

- 企業、団体、大学等とのネットワークの拡大を図り、連携事業やプロジェクトを展開

【令和7年度の主な取組】

連携事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ✓ こどものまち兵庫津 (県内企業と連携したこどもの職業体験イベント) [メットライフ生命保険(株)] ✓ ひょうごあるくと大運動会 [日本生命保険(相)] 等
プロジェクトの展開	<ul style="list-style-type: none"> ✓ SDGs公民共創プロジェクト (県内主要経済7団体との共創) ✓ HYOGOアサ@プロジェクト (24のパートナー企業との取組) 等

SDGs・公民連携の推進

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
29,416	4,615	0	0	24,801

3 兵庫県域の大坂湾ベイエリア活性化の推進（12,078千円）

（1）ベイエリア活性化の推進

万博までに実施したプロジェクトの課題を踏まえ、2030年頃の神戸空港国際定期便就航等を見据えた新たな展開を有識者会議^{*}にて検討・推進

※兵庫県域の大坂湾ベイエリア活性化推進協議会

地域	コンセプト	プロジェクト
神戸	新たなチャレンジとイノベーションの創出	・新アリーナの活用 ・都心近接水域の活用 ほか
阪神	次世代へ繋ぐ新ライフスタイルの創出	・マリンスポーツ賑わい創出 ・新西宮YHの活用 ほか
淡路	国内外からの人の流れと交流の創出	・鳴門大橋周辺の賑わい創出 ・大型クルーズ船誘致 ほか

（2）海上交通を基盤とした誘客促進策の検討

万博で実現した兵庫～大阪間の航路の需要調査を行い、有識者会議にて海上交通を通じた県内への誘客のあり方を検討

万博期間中の兵庫～大阪間の海上交通の実績

定期航路

船舶事業者	航路	実績
パソナグループ	①	毎日運航



不定期航路

船舶事業者	航路	実績
神戸クルーザー	②	計 58 本運航
早駒運輸	③	計 6 本運航
神戸ベイクルーズ	③	計 3 本運航
こうべ未来都市機構	④	計 10 本運航



エネルギー対策等の推進

1 エネルギー対策の推進 (16,125千円)

(1) 水素社会の実現に向けた取組の推進

- ・2050年カーボンニュートラルに向けて、水素社会を実現するため、産学官が連携して水素の利活用や産業振興、機運醸成等を推進
- ・国際水素サプライチェーンの構築を見据え、播磨臨海地域での水素等受入拠点の形成を推進

(2) 表層型メタンハイドレート開発に向けた取組の推進

- ・日本海沿岸の12府県が連携し、国に対して商業化に向けた研究開発の着実な実施を働きかけ
- ・県民への広報活動を展開し、開発機運を醸成

2 水資源対策の推進 (144,111千円)

「ひょうご水ビジョン」に基づき、水と共生する県民生活の構築に向け、県民意識の醸成や広域的な水資源調整を推進

所要経費の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
160,236	54,627	4,965	0	100,644

【自治体連携組織】

水素社会実装をめざす兵庫県自治体連絡協議会

【構成】兵庫県、神戸市、姫路市、尼崎市、明石市、洲本市、加古川市、高砂市、南あわじ市、淡路市、猪名川町、播磨町

【取組内容】水素利活用の連絡調整、国要望、機運醸成等

【府内組織】

ひょうご水素・脱炭素社会推進本部

【構成】本部長: 知事
本部員: 各部長等

【産学官連携組織】

兵庫県水素ステーション整備促進協議会

【構成】企業、国、兵庫県、市町、研究機関等

【取組内容】水素ステーションの整備、運営支援
水素比リテイの普及促進 等

【産学官連携組織】

ひょうご水素社会推進会議

【構成】企業、学識者、国、兵庫県、市町等
【取組内容】水素利活用の拡大、機運醸成、水素関連産業の拡大 等

【産学官連携組織】

播磨臨海地域CNP推進協議会

【構成】企業、学識者、国、兵庫県、市、経済団体等

【取組内容】播磨臨海地域の脱炭素化 等

産学官連携による推進体制イメージ



内閣官房長官への要望(R7.5)



メタンハイドレート燃焼実験
(R7.10 環境フェスティバル(豊岡市))

項目	内 容
県民意識の醸成	・水の日(8/1)の啓発イベント ・水の日ブルーライトアップ ・水の作文コンクール(中学生対象)
水資源調整の推進	・渴水時における関係者との調整 ・琵琶湖・淀川水系関係者との調整



水の大切さの啓発
(R7.8 ひょうご楽市楽座(尼崎市))

スマート兵庫の実現

地域DXの展開

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
3,672,401	0	239,774	150,500	3,282,127

「スマート兵庫戦略」に基づき県全域でデジタル実装を加速化することで、県民誰もがデジタルの恩恵を享受でき、自らのニーズに応じたサービスを選択できる社会の実現(地域DX)を図る

区分	地域DX推進の方向性
地域社会DX	デジタルの力を活用し、地域課題の解決を図る
自治体DX	県・市町のDXにより、県民の利便性向上と事務効率化を図る

1 地域社会DXの推進 (6,037千円)

(1) 市町DXへの支援 (市町DX支援パッケージの展開)

主な取組	DX推進リソースの設置	市町ごとに窓口となる県職員を設定し、市町の課題に応じた支援を行う
	研修の実施	アラカルト方式の研修を展開し、市町の状況に応じた人材育成を支援

(2) 多様な主体と連携した地域課題解決への支援

①市町との連携

県全体として取り組む意義が大きいテーマについて、デジタルによる課題解決を県・市町で連携のうえ推進

R7の取組テーマ ①教育DX ②配送DX ③地域通貨・ポイントDX

②大学や研究機関との連携

県・ひょうご震災記念21世紀研究機構・県立大が連携し、市町参画のうえ、防災DXについて調査研究を推進

地域DXの展開

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
3,672,401	0	239,774	150,500	3,282,127

2 自治体DXの推進（2,534,675千円）

オンライン利用率(年間4,000件以上の手続)

R9目標70% (R6実績44.5%)

(1) 行政手続オンライン化の推進・充実

県民の利便性向上と事務効率化を図るため、行政手続のオンライン化を推進

主な取組内容

利用者への周知や利用者目線に立った申請フォームの改善等により利用を促進

(2) 県行政のDX対応力を底上げする人材育成

「兵庫県DX人材育成・確保方針」に基づき、デジタル人材育成に向けた取組を推進

主な取組内容

各所属でDXを牽引するデジタルナビゲーターを選任し、デジタル部門と連携して所属ごとのDXを推進

(3) ワークスタイルの変革

ICTを活用し、県の業務改革や新しい働き方を推進

主な 取組内容	AIを活用した業務の 高度化・効率化の推進	・業務支援AIツールの活用等により業務を高度化・効率化
	オンライン化による 新しい働き方の推進	・モバイルPC環境の整備やペーパーレス会議システム等の 導入により、テレワークやペーパーレスを推進

地域DXの展開

所要経費 の要求額	財源内訳			
	国庫支出金	特定財源	起債	一般財源
3,672,401	0	239,774	150,500	3,282,127

3 デジタル社会を支える基盤の強化（1,131,689千円）

(1) 情報セキュリティ対策の強化

組織、人的、物理的、技術的な面から総合的な対策を実施することで、県政への信用・信頼の礎である情報セキュリティを確保

主な取組内容

インターネットからの標的型攻撃対策やセキュリティ監査等を実施するとともに、システム面の技術的対策や職員研修等を通じて情報セキュリティを強化

(2) 高速通信ネットワーク基盤「兵庫情報ハイウェイ」の運用

地域の情報格差是正のほか、行政分野で利用する高速かつ安全な通信環境の整備など県・市町共通の課題等に対応

(3) 自治体システム標準化の推進

市町の基幹業務システムの統一・標準化を確実に実施するため、専門的な知見を有する事業者等と連携して市町を支援

主な取組内容

「コスト最適化ワークショップ」を開催し、個々の市町の状況に応じた費用の最適化に向けた実践的手法を提供

(4) デジタルデバイドの解消

携帯電話事業者や市町、地域でスマホの基本操作を指導できる人材等と連携したスマホ講習会を開催

区分	受講者数
講習会	468人 (15市町計38回)

R7受講者数実績(R7.10末時点)

令和8年度予算要求一覧表

(一般会計)

(単位:千円)

課名	令和7年度 当初予算額	令和8年度 予算要求額	財源内訳				備考
			国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	
総務課	42,106	45,728	0	0	0	45,728	
総合政策課	182,433	179,361	54,627	5,129	0	119,605	
広域調整課	435,006	433,162	0	0	0	433,162	
計画課	351,948	306,638	71,707	8,638	0	226,293	
地域振興課	373,891	307,031	76,247	2,580	0	228,204	
SDGs推進課	407,008	29,416	4,615	0	0	24,801	
万博推進課	582,554	0	0	0	0	0	
フィールドバビリオン推進課	154,341	107,537	30,962	0	0	76,575	
デジタル戦略課	48,200	41,599	0	0	0	41,599	
デジタル改革課	3,214,581	3,688,802	0	239,774	150,500	3,298,528	
統計課	3,423,676	601,887	599,492	0	0	2,395	
小計	9,215,744	5,741,161	837,650	256,121	150,500	4,496,890	

令和8年度予算要求額の概要（主要事項）

（企画部）

（単位：千円）

事項	令和7年度 当初予算額	令和8年度 予算要求額	財源内訳				概要説明
			国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	
(総合政策課) 県行政企画調整費	24,943	18,961	0	0	0	18,961	県行政の総合調整等に要する経費
エネルギー・水資源総合調整費	106,876	109,987	4,378	4,965	0	100,644	次世代エネルギー開発等の推進に要する経費 1 水素社会普及促進事業費 12,057 2 海洋エネルギー資源開発促進事業費 822 3 日本海側におけるエネルギーセキュリティ検討事業費 2,000 4 全国水需給動態調査事業費 504 5 水源開発事業会計補助金 92,738 6 (新)西豪州との連携促進事業費 1,246 7 水資源開発推進調整事業費等 620
発電用施設周辺地域整備費	50,338	50,249	50,249	0	0	0	発電用施設周辺地域の整備に要する経費
(広域調整課) 広域行政推進費	435,006	433,162	0	0	0	433,162	広域行政の推進に要する経費 1 全国知事会等分担金 17,455 2 関西広域連合分担金 412,434 3 近隣府県との知事会議運営費等 3,273
(計画課) ビジョン推進費	107,627	99,286	0	0	0	99,286	ビジョンの推進等に要する経費 1 ひょうごビジョン2050推進事業費 8,948 2 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構運営補助事業費等 90,338
地域創生事業費	241,932 (246,033)	203,017	71,707	4,303	0	127,007	地域創生の推進に要する経費 1 兵庫県地域創生戦略推進事業費 7,309 2 「ひょうご五国の地域創生」広報展開事業費 13,806 3 ひょうごの魅力発信等による総合的移住促進事業費 111,611 4 若者・Z世代応援バッケージプロジェクト事業費 16,091 5 地域創生コラボレーションプロジェクト事業費 21,581 6 地域振興調整費等 32,619

※令和7年度当初予算計上額は、上段に事項組替え後の金額を、下段に当該事項の令和7年度当初予算計上額を（ ）書きました。

令和8年度予算要求額の概要（主要事項）

（企画部）

（単位：千円）

事項	令和7年度 当初予算額	令和8年度 予算要求額	財源内訳				概要説明
			国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	
(地域振興課)							
地域振興費	373,891 (369,790)	307,031	76,247	2,580	0	228,204	地域振興の推進に要する経費 1 「持続可能な生活圏」形成支援事業費 41,787 2 市町地域伴走支援体制整備事業費 19,780 3 マルチワーク組合支援事業費 4,744 4 持続可能な多自然地域づくりプロジェクト 市町支援事業費 22,567 5 地域再生アドバイザー派遣事業費 9,600 6 地域×大学×企業のひょうご絆 プロジェクト事業費 10,326 7 日本遺産の活用促進事業費 5,179 8 地域経済循環創造事業費 20,000 9 県立兵庫津ミュージアム運営費 149,731 10 持続可能な多自然地域づくりプロジェクト 強化事業費 11,314 11 (新)持続可能な多自然地域づくりプロジェクト 検証・次期施策検討事業費 2,889 12 地域振興推進費等 9,114
(SDGs推進課)							
SDGs推進費	407,008	29,416	4,615	0	0	24,801	SDGsの推進に要する経費 1 ひょうご公民連携プラットフォーム 推進事業費 7,623 2 兵庫県域の大阪湾ベイエリア活性化 推進事業費 12,078 3 SDGs推進事業費等 9,715
(フィールドバビリオン推進課)							
フィールド バビリオン 推進費	154,341 (91,079)	107,537	30,962	0	0	76,575	ひょうごフィールドバビリオンの展開に要する経費 1 ひょうごフィールドバビリオンSDGs体験型 地域プロジェクト磨き上げ事業費 7,396 2 (新)専門性・人材派遣事業費 6,000 3 ひょうごフィールドバビリオン・プロジェクト 事業費 49,390 4 (新)ビジュアル・アイデンティティ作成事業費 4,950 5 (新)ひょうごフィールドバビリオン子ども体験ツアー 実施事業費 10,160 6 ひょうごフィールドバビリオンフェスティバル2026 実施事業費 23,326 7 ひょうごフィールドバビリオン協働体制 整備事業費 6,315

※令和7年度当初予算計上額は、上段に事項組替え後の金額を、下段に当該事項の令和7年度当初予算計上額を（ ）書きました。

令和8年度予算要求額の概要（主要事項）

（企画部）

（単位：千円）

事項	令和7年度 当初予算額	令和8年度 予算要求額	財源内訳				概要説明
			国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	
(デジタル戦略課) 情報管理推進費	21,189	21,046	0	0	0	21,046	情報管理の総合的な推進に要する経費 1 県立施設の公衆無線LAN運用事業費 14,416 2 情報化推進事業費等 6,630
地域情報化 推進費	27,011	20,553	0	0	0	20,553	地域情報化の推進等に要する経費 1 ローカル5G活用支援事業費 20,053 2 スマートシティ推進事業費 500
(デジタル改革課) 情報管理推進費	2,372,136	2,789,500	0	239,264	150,500	2,399,736	情報管理の総合的な推進に要する経費 1 総合的情報通信ネットワーク推進事業費 68,297 2 電子申請システム推進事業費 21,360 3 社会保障・税番号制度関連システム整備事業費 67,315 4 マイナンバーネットワーク構築事業費 63,266 5 行政手続オンライン化推進事業費 51,500 6 県庁WAN運用推進事業費 606,459 7 総務事務システム推進事業費 336,879 8 市町の基幹業務システムの統一・標準化支援事業費 6,661 9 県庁WAN共通パソコンのモバイル化事業費 1,061,354 10 行政DXの推進加速化事業費 3,978 11 電子計算組織運用事業費等 502,431
地域情報化 推進費	842,445	841,302	0	510	0	840,792	地域情報化の推進等に要する経費 1 兵庫情報ハイウェイ運用事業費 804,453 2 在宅勤務システム基盤整備事業費 28,590 3 テレビ会議システム推進事業費 8,259

※令和7年度当初予算計上額は、上段に事項組替え後の金額を、下段に当該事項の令和7年度当初予算計上額を（ ）書きました。

令和8年度予算要求額の概要（主要事項）

（企画部）

（単位：千円）

事項	令和7年度 当初予算額	令和8年度 予算要求額	財源内訳				概要説明
			国庫支出金	特定財源	起債	一般財源	
（統計課） 労働統計調査費	100,219	108,856	108,856	0	0	0	労働関係の諸統計調査に要する経費 1 労働力調査費 78,584 2 毎月勤労統計調査費 30,272
経済統計調査費	3,295,267	471,484	471,484	0	0	0	経済関係の諸統計調査に要する経費 1 経済センサス-活動調査費 360,871 2 小売物価統計調査費等 110,613

※令和7年度当初予算計上額は、上段に事項組替え後の金額を、下段に当該事項の令和7年度当初予算計上額を（ ）書きました。